

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成26年10月9日(2014.10.9)

【公開番号】特開2013-55774(P2013-55774A)

【公開日】平成25年3月21日(2013.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2013-014

【出願番号】特願2011-191791(P2011-191791)

【国際特許分類】

H 02 J 7/00 (2006.01)

H 01 M 10/46 (2006.01)

H 01 M 10/44 (2006.01)

【F I】

H 02 J 7/00 301C

H 01 M 10/46 101

H 01 M 10/44 Q

H 01 M 10/44 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年8月21日(2014.8.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内蔵電池と、

データを保持可能なデータ保持機器が有するジャックに接続可能であり、充電アダプタが有するジャックに接続可能なプラグと、

前記プラグが前記データ保持機器の前記ジャックに接続された状態で、前記データ保持機器から前記データを取得することが可能であり、前記内蔵電池から供給されるパワーにより駆動する駆動部と、

前記プラグと前記駆動部との間に接続された前記データを伝送するデータラインを有し、電源機器に接続された前記充電アダプタが有する検出スイッチにより、前記充電アダプタの前記ジャックへの前記プラグの接続が検出された場合、前記データラインを利用して、前記充電アダプタからの電荷を前記内蔵電池に供給する回路と
を具備する被充電機器。

【請求項2】

請求項1に記載の被充電機器であって、

前記プラグは、共通電極を含む3極プラグである

被充電機器。

【請求項3】

請求項1または2に記載の被充電機器であって、

前記駆動部は、スピーカーと、前記スピーカーに接続されたノイズキャンセル回路とを有する

被充電機器。

【請求項4】

請求項1から3のうちいずれか1項に記載の被充電機器であって、

前記充電アダプタの前記検出スイッチによるスイッチングを機械的に行う部位を有し、

前記プラグを保持するプラグハウジングをさらに具備する被充電機器。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のうちいずれか 1 項に記載の被充電機器であって、

前記回路は、前記データライン上に設けられたコンデンサと、前記データラインから分岐して前記内蔵電池に接続された電荷の供給ラインと、前記供給ライン上に設けられたダイオードとを有する

被充電機器。

【請求項 6】

内蔵電池と、プラグと、前記プラグに接続されたデータ保持機器が保持するデータを伝送するデータラインとを有する被充電機器と、電源機器とに接続可能であり、前記被充電機器を充電する充電アダプタであって、

前記電源機器に接続可能な端子と、

前記被充電機器の前記プラグに接続可能なジャックと、

前記被充電機器の前記プラグが前記ジャックに接続されたことを検出する検出スイッチと、

前記端子、前記ジャック及び前記検出スイッチに接続され、前記端子が前記電源機器に接続され、前記検出スイッチにより前記プラグの前記ジャックへの接続が検出された場合、前記被充電機器の前記データラインを利用して前記内蔵電池を充電する充電回路とを具備する充電アダプタ。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の充電アダプタであって、

前記充電回路は、前記端子と前記ジャックとの間に接続された充電ラインと、前記充電ラインの電圧の正常及び異常を検出する検出部とを有する

充電アダプタ。

【請求項 8】

請求項 6 または 7 に記載の充電アダプタであって、

前記検出スイッチは、前記被充電機器が有する、前記プラグを支持するプラグハウジングにより、機械的にスイッチが行われるための部位を有する

充電アダプタ。

【請求項 9】

電源機器に接続可能な充電アダプタと、前記充電アダプタに接続可能であり、データを保持可能なデータ保持機器に接続可能な被充電機器とを備え、

前記被充電機器は、

内蔵電池と、

前記データ保持機器が有するジャックに接続可能であり、前記充電アダプタが有するジャックに接続可能なプラグと、

前記プラグが前記データ保持機器の前記ジャックに接続された状態で、前記データ保持機器から前記データを取得することが可能であり、前記内蔵電池から供給されるパワーにより駆動する駆動部と、

前記プラグと前記駆動部との間に接続された前記データを伝送するデータラインを有し、前記内蔵電池に接続された回路と、を有し、

前記充電アダプタは、

前記電源機器に接続可能な端子と、

前記ジャックと、

前記被充電機器の前記プラグが、前記充電アダプタの前記ジャックに接続されたことを検出する検出スイッチと、

前記端子、前記ジャック及び前記検出スイッチに接続され、前記端子が前記電源機器に接続され、前記検出スイッチにより前記プラグの前記ジャックへの接続が検出された場合、前記被充電機器の前記データラインを利用して前記内蔵電池を充電する充電回路と、を有する

電子機器セット。

【請求項 10】

内蔵電池と、

データを保持可能なデータ保持機器からの前記データを伝送するデータラインと、前記データラインに接続され前記データラインを介して前記データ保持機器から前記データを取得することが可能であり、前記内蔵電池から供給されるパワーにより駆動する駆動部とを有する被充電機器の、プラグユニットであって、

前記データ保持機器が有するジャックに接続可能であり、充電アダプタが有するジャックに接続可能であり、前記データラインに接続されたプラグと、

電源機器に接続された前記充電アダプタが有する、前記プラグの前記ジャックへの接続を検出する検出スイッチによるスイッチングを機械的に行う部位を有し、前記プラグを支持するプラグハウジングと

を具備するプラグユニット。

【請求項 11】

外部電池が装着される装着部と、

データを保持可能なデータ保持機器が有するジャックに接続可能であり、充電アダプタが有するジャックに接続可能なプラグと、

前記プラグが前記データ保持機器の前記ジャックに接続された状態で、前記データ保持機器から前記データを取得することが可能であり、前記外部電池から供給されるパワーにより駆動する駆動部と、

前記プラグと前記駆動部との間に接続された前記データを伝送するデータラインを有し、電源機器に接続された前記充電アダプタが有する検出スイッチにより、前記充電アダプタの前記ジャックへの前記プラグの接続が検出された場合、前記データラインを利用して、前記充電アダプタからの電荷を前記外部電池に供給する回路と

を具備する被充電機器。

【請求項 12】

外部電池が装着される装着部と、プラグと、前記プラグに接続されたデータ保持機器が保持するデータを伝送するデータラインとを有する被充電機器と、電源機器とに接続可能であり、前記被充電機器を充電する充電アダプタであって、

前記電源機器に接続可能な端子と、

前記被充電機器の前記プラグに接続可能なジャックと、

前記被充電機器の前記プラグが前記ジャックに接続されたことを検出する検出スイッチと、

前記端子、前記ジャック及び前記検出スイッチに接続され、前記端子が前記電源機器に接続され、前記検出スイッチにより前記プラグの前記ジャックへの接続が検出された場合、前記被充電機器の前記データラインを利用して前記外部電池を充電する充電回路とを具備する充電アダプタ。